

H18年度エコドライブの実績

<個人会員の皆様の取り組み実績>

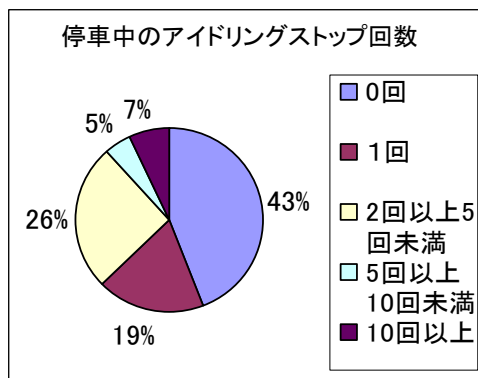
昨年度の一般個人会員によるCO₂削減量は、新都心公園約1.6個分に植樹した広葉樹のCO₂吸収量に相当する。

【アンケートにもとづくCO₂削減量の算定要領】

- ・ 昨年度の3月時点のエコドライブ会員1,623名のうちメールアドレス又は住所が登録されている742名に対し、アンケートをメール又は郵送し、44人からの回答を得た（回答率=6%）。
- ・ アンケートでは、3月5日～11日の間における標準的な行動日のエコドライブ10ヶ条の項目毎の実践状況を尋ねた。（項目毎の有効回答数は異なる。）
- ・ 各項目毎に、有効回答者の実践回数等を算術平均して一人あたりのCO₂削減量を算出し、これをエコドライブ会員1,623名分に換算した。
- ・ そして、全項目の合計を算出したうえで、さらに年間365日に換算した。
- ・ 年間のCO₂削減量は、486.9t/年。
- ・ 沖縄の代表的な広葉樹（スダジイ等、幹周り60cm）の1本の吸収量を約0.5t/年として算出すると、973.8本の年間CO₂吸収量に相当する。
- ・ 973.8本のスダジイの植樹面積=64㎡×973.8本=約62,323㎡
（成木の場合となった場合の葉張りを考慮し、8m間隔で植樹すると1本の占有面積は64㎡。）
- ・ 62,323㎡÷新都心公園（総面積40,000㎡）=約1.6個

それぞれの項目における会員の取り組み状況は、下記の通りです。

(1) 信号待ちや荷物の積み下ろし等の停車中に、何回アイドリングストップをしましたか？

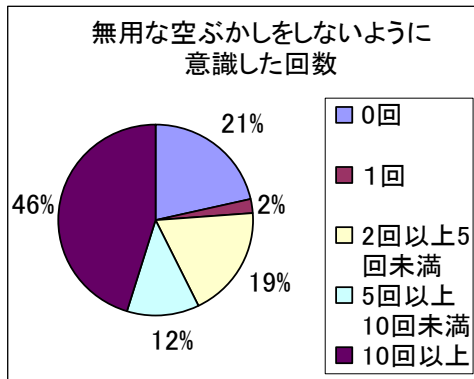


(回答者数=43人)

57%の会員が、信号待ちや荷物の積み下ろし等の停車中に、アイドリングストップを行った。

会員全体の年間CO₂削減量は、約6.0tであった。

(2) 無用な空ぶかしをしないように、何回意識しましたか？

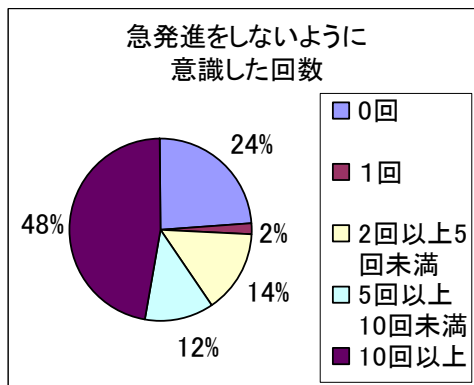


(回答者数=42人)

79%の会員が、無用な空ぶかしをしないように意識して運転した。

会員全体の年間CO₂削減量は、約13.0tであった。

(3) 急発進をしないように、何回意識しましたか？

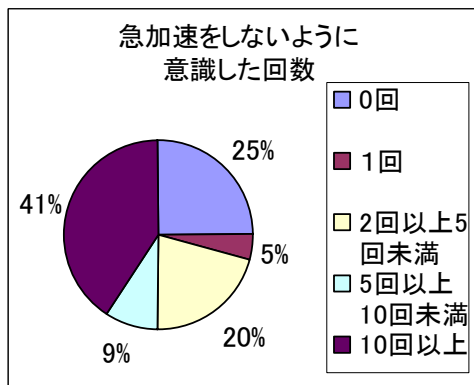


(回答者数=42人)

76%の会員が、急発進をしないように意識して運転した。

会員全体の年間CO₂削減量は、約50.7tであった。

(4) 急加速をしないように、何回意識しましたか？

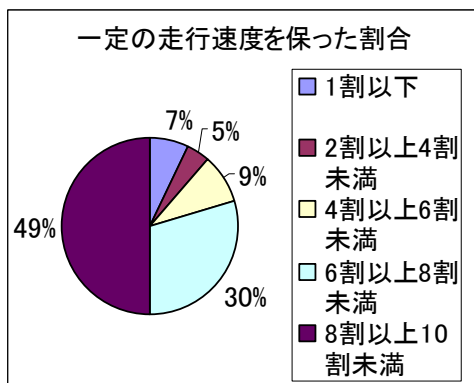


(回答者数=44人)

75%の会員が、急加速をしないように意識して運転した。

会員全体の年間CO₂削減量は、約26.9tであった。

(5) 走行速度は一定に保てましたか？ だいたい構いませんので、運転時間の何割程度できたか、お答え下さい。

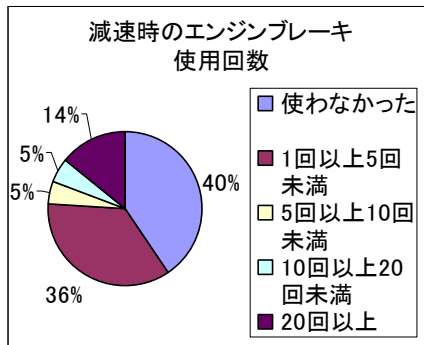


(回答者数=44人)

8割以上10割未満が会員の49%、6割以上8割未満が会員の30%いた。

会員全体の年間CO₂削減量は、約35.5tであった。

(6) 減速時には、エンジンブレーキを何回使いましたか？



(回答者数=44人)

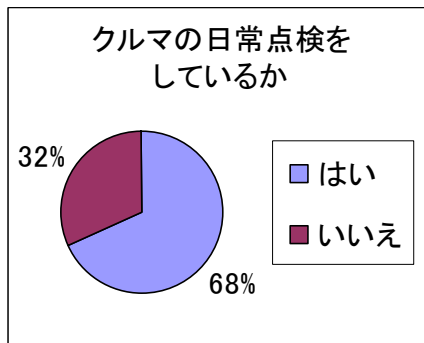
60%の会員が、減速時にエンジンブレーキを使った。

会員全体の年間CO₂削減量は、約43.3tであった。

(7) タイヤの空気圧、エア・クリーナ・エレメントは点検しましたか？

「はい」か「いいえ」のいずれかでお答えください。

定期点検を受けている場合は、「はい」を選んでください。

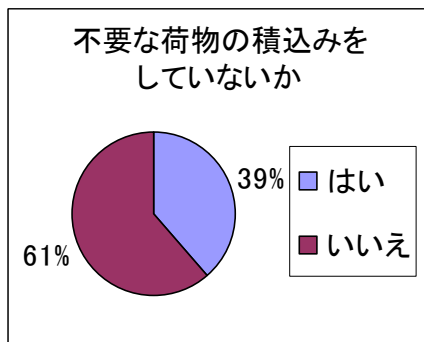


(回答者数=44人)

68%の会員が、運転前にタイヤの空気圧、エア・クリーナ・エレメントの点検を行ったか、もしくはクルマの定期点検をしていた。

会員全体の年間CO₂削減量は、約40.7tであった。

(8) 不要な荷物は積んでいましたか？ 満タンのガソリンは、大きな荷物です。「はい（積んでいない）」、「いいえ（積んでいる）」のいずれかを選んでください。

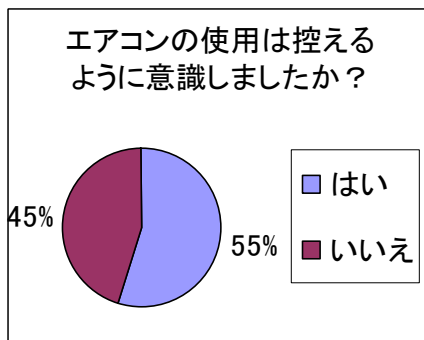


(回答者数=44人)

39%の会員が、不要な荷物を積まずに走行した。

会員全体の年間CO₂削減量は、約2.0tであった。

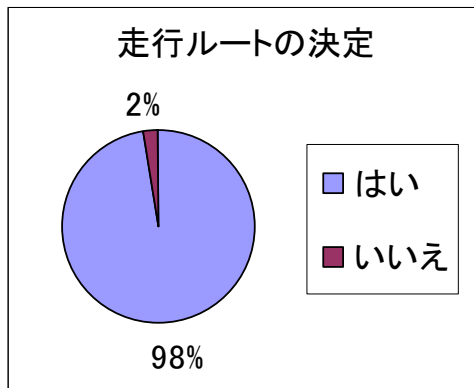
(9) エアコンの使用は控えるように意識しましたか？ 「はい（使用している）」「いいえ（使用していない）」のいずれかを選んでください。



(回答者数=44人)

55%の会員が、エアコンの使用を控えるように意識している。

(10) クルマに乗る前に、行き先や走行ルートを決めましたか？
「はい」か「いいえ」のいずれかを選んでください。



(回答者数=41人)

98%の会員が、クルマに乗る前に行き先や走行ルートを決めている。

会員全体の年間CO₂削減量は、約202.3tであった。

<法人会員の皆様の取り組み実績>

合名会社浦城タクシー（法人会員 No.1）は、10月～2月までの実績をもとに算定すると、年間で800（1.50のペットボトルが約53本分）の燃料の節約ができるという報告がありました。

沖縄ハーバービューホテル（法人会員 No.10）は、社員に対して講座を行い、エコドライブの重要性を伝えました。その結果、受講者の中の8人が通勤の交通手段をクルマからバスに替えるという宣言がされました。



左：浦添タクシーの取り組み報告（昨年度のCO₂削減シンポジウムより）

右：沖縄ハーバービューホテルの環境講座（NPOしまづくりネットの出前講座）